

3 貸地

必須区分	表記項目	表記方法
●	物件種目	貸地
●	最適用途	住宅・マンション・アパート・ビル・店舗・工場・病院・寮・別荘・保養所・事務所・畑・家庭菜園・営業所・資材置場・倉庫・事業用・配送センター・駐車場
●	交通	(1) ○○線○○駅 徒歩○○分 (2) ○○線○○駅 バス乗車○○分 バス停歩○○分 (3) (1)・(2)以外でバス利用時は物件最寄のバス停名及び停歩○○分 バスを利用しない場合は、鉄道等の最寄駅名及び同駅から物件までの道路距離 (4) 鉄道、バス等がない場合は最寄の公共（益）施設、商業施設その他著名な施設からの道路距離及びその施設名称
●	土地面積	m ² で表記（公簿・実測）《私道がある場合は、その面積を含めないで表記》
※	その他私道面積※	私道負担がある場合は、その面積をm ² で表記
●	賃料	○○○,○○○円 《管理費・駐車場代・雑費等の込表記は不可、それらの費用がある場合は備考に表記、単価のみでの表記は不可》
●	礼金	○カ月（総額）または無し《未記入は不可》
●	敷金／保証金	○カ月（総額）または無し《未記入は不可》
※	保証金償却	償却がある場合は、いつ（年・更新時・解約時）、どのくらい（%・カ月・○○万円）かを表記
※	敷引	敷引がある場合は、解約時等に○カ月分（または総額、実費、%）等を表記
●	物件所在地	○○県○○市○○区○○町○丁目（○番○号）
	契約期間	○年（カ月）
●	地目	田・畑・宅地・塩田・鉱泉地・池沼・山林・牧場・原野・墓地・境内地・運河用地・水道用地・用悪水路・ため池・堤・井溝・保安林・公衆用道路・公園・雑種地
●	都市計画	市街化区域・市街化調整区域・非線引区域・計画区域外・準都市計画区域
※	用途地域	1 種低層・2 種低層・1 種中高層・2 種中高層・1 種住居・2 種住居・準住居・田園住居 近隣商業・商業・準工業・工業・工業専用《都市計画が市街化区域の場合は必須》
※	建ぺい率／容積率	建ぺい率○○%、容積率○○% 《都市計画が市街化区域、非線引区域、準都市計画区域の場合は必須》
※	他の法令上の制限	第○種高度地区、（準）防火地域、日影規制、都市計画法、自然公園法等の法令制限がある場合はその旨を表記
※	地勢	平坦・高台・低地・ひな段・傾斜地 等
※	現況	更地・建物有・その他 等《建物有の場合は必須》
●	引渡日	即時・相談・○○年○月（○日/上・中・下旬）
	接道状況	道路幅員/接面/位置指定/2 項道路/角地（二方・三方・四方） 等
	設備	該当物件の設備を表記
※	備考	20文字以内（その他一時金・区画整理地・（再）建築不可 等）
※	特記事項	セットバック要（済）・分割可 等《セットバックを要する場合は必須》
●	取引態様	貸主・代理・（一般・専任）媒介
※	消費税	上記項目等で消費税が必要な場合は、該当項目の金額を税込で表記《税別表記は不可》
●	手数料配分	貸主○○% 借主○○% 元付○○% 客付○○% 《宅建業法で定める範囲内で双方の負担割合を必ず表記》

●：必須項目 ※：条件・該当時等により必須項目